



令和8年度 第74回  
全国高等学校定時制通信制生徒  
生活体験発表大会  
一定通高校生の青春メッセージー

# 実施要領

主 催 (公財) 全国高等学校定時制通信制教育振興会  
全国定時制通信制高等学校長会  
全国高等学校定時制通信制教頭・副校長協会  
全国高等学校通信制教育研究会

後 援 文部科学省 厚生労働省  
(申請中) **NHK** 読売新聞社

協 賛 (公財) 石澤奨学会 ネグロス電工株式会社  
(申請中) (学法) メイ・ウシヤマ学園  
ハリウッド大学院大学 ハリウッド美容専門大学校  
読売育英奨学会

- 1 趣 旨 この大会は、全国の定時制・通信制高等学校に学ぶ生徒が、学校生活を通して、感じ、学んだ貴重な体験を発表し、多くの人々に感動と励ましを与えることを目的とする。
- 2 日 時 令和8年11月15日（日） 午前9時開会
- 3 会 場 六本木ヒルズ ハリウッドビューティプラザ ハリウッドホール  
 (東京都港区六本木6-4-1 六本木ヒルズ ハリウッドビューティプラザ5F)
- 4 参 加 費 2000円 (発表生徒1名につき)  
 大会当日、現金で徴収します。
- 5 発 表 生 徒 各都道府県の定時制・通信制生徒より1名。  
 ただし、北海道・東京・愛知・大阪・兵庫・福岡は各2名とする。  
 別に通信制7ブロックより1名ずつ。計60名。  
 (今までに発表したことのある生徒は出場資格がない)
- 6 日 程 11月15日（日）
- |               |                                       |
|---------------|---------------------------------------|
| 8時30分         | 発表生徒、引率教員等全員、<br>ハリウッドビューティプラザ 集合、受付。 |
| 9時00分～ 9時20分  | 開会式                                   |
| 9時30分～11時20分  | 会場別発表会                                |
| 11時20分～12時20分 | 昼食                                    |
| 12時30分～14時30分 | 全体会                                   |
| 14時40分～15時00分 | 集合記念写真撮影                              |
| 15時00分～15時30分 | 休憩                                    |
| 15時40分～16時30分 | 表彰式並びに閉会式                             |
| 17時00分        | 解散                                    |
- 7 発表会の要領
- (1) 発表生徒（60名）は5会場に分かれて発表する。  
 発表の順番とどの会場に属するかは、地域・職業・年齢などを考慮して、大会本部が決定する。
  - (2) 発表時間は1人7分以内とする。
  - (3) 各会場に審査員3名、司会者1名、記録1名を置く。
  - (4) 各会場から全体会の発表生徒3名を選出する。  
 各会場から選出された全体会の発表生徒（計15名）は、再度全体会で発表し、審査を受ける。
  - (5) 発表生徒の得点及び全体発表生徒選出経過、各賞選出経過については一切公表しない。  
 (厚生労働大臣賞及び人材開発統括官賞については35歳未満の有職者とする)
  - (6) 発表生徒全員に賞状と参加賞を授与する。

## 8 審査基準

- (1) 審査は発表内容及び発表方法について行う。
- (2) 発表内容の審査は次の6項目を基準として行う。発表内容の配点は60点とする。
- ・高校生活を中心とした体験であるか。
  - ・真実味があふれているか。
  - ・高校生としての識見が認められるか。
  - ・共感性があるか。
  - ・論旨は一貫しているか。
  - ・建設的な考え方を持っているか。
- (3) 発表方法の審査は次の4項目を基準として行う。発表方法の配点は40点とする。
- ・態度、表情が自然であるか。
  - ・動作に好感が持て、落ち着いているか。
  - ・論旨が明瞭に表現できているか。
  - ・時間を守ったか。
- 発表時間は7分以内とする。7分とは、最初の礼から終わりの礼までを言う。  
7分以降は、**超過時間が15秒毎に、各審査委員の得点より5点ずつ減点する。**

## 9 発表内容

- (1) 発表内容は高校生活に基づいた体験を中心としたもので、**文言・内容について、人権尊重・健全育成の視点から十分な配慮**をすること。
- (2) 発表原稿について

**未発表原稿であること。**

発表原稿は別紙の原稿用紙（Word）を原則として使用する。

〈原稿の書き方〉原稿用紙の第1行は空け、第2行に題名、第3行に都道府県名・学校名・学年、第4行に氏名、第5行に職業・年齢を書き、第6行目より本文とする。

原稿は、下記参加申込方法のとおり、データをメールに添付して送付すること。

送信先：(公財)全国高等学校定時制通信制教育振興会 [zenshin.or@kokotto.com](mailto:zenshin.or@kokotto.com)

- (3) 発表の際、写真、パネル、模型などの資料を提示しないこと

## 10 参加申込方法

- (1) 参加申込について

次に示す書類を取りそろえ、10月23日（金）必着で大会本部にメールにより申し込むこと。**郵送、FAXは不可。**

都道府県予選等の日程上、期限に間に合わない特別な理由があるときは、必ず事前に大会本部へ連絡すること。

- ・大会参加申込書（大会本部指定様式による）

（写真貼付。写真の大きさは、横4cm×縦5cm上半身、脱帽）

\*学校名は正式名称を記入すること。

（例）〇〇立△△高等学校□□分校

（大会本部は記入された校名で賞状を作成する。特に後援団体の各賞は賞状の予備がないので書き直しには応じられない。）

- ・写真 ①大会参加申込書に貼付  
②原稿とともにデータで送付（「誇りある青春」編集のため）  
※発表生徒及び発表内容は放送及び書籍等における公表の対象となります。
- ・プロフィール（大会本部指定様式による）  
別紙「プロフィール原稿依頼」（Word）に必要事項を入力して送付。

(2) 発表原稿提出時の注意

原稿には、送付状（要公印）をPDFにして添付すること。

- (3) ファイル名について
- 学校名・氏名\_送付状
  - 学校名・氏名\_申込書
  - 学校名・氏名\_原稿
  - 学校名・氏名\_写真
  - 学校名・氏名\_プロフィール

(4) 宿泊申込について

- ・発表生徒と引率教員で宿泊施設の斡旋を希望する場合は、本部指定の旅行者（JTB）に本部斡旋宿泊申込書で申し込むこと。
- ・都道府県代表と通信制ブロック代表が同一校から出場（同一校から出場生徒は2名）の場合も、発表生徒1名につき1枚の宿泊申込書で申し込むこと。この場合引率教職員は、1名でも可。
- ・大会本部斡旋宿泊施設の宿泊費（ホテル・シングル）は、宿泊申込書参照。宿泊申込み後JTBより宿泊案内、請求書等が送付されるので、指定の口座に送金すること。

11 その他

- (1) 当日及び前日は、会場への電話連絡はできません。  
指定の携帯へ連絡してください。（番号は後日お知らせします。）
- (2) 大会当日、発表生徒・引率教職員分の昼食（弁当）は、大会本部でJTBへ手配します。昼食時間が限られておりますので、応援者の弁当についてもできるだけJTBへご注文ください。（宿泊申込書を利用）
- (3) 大会本部  
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-37友田三和ビル504号  
（公財）全国高等学校定時制通信制教育振興会気付  
全国高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会本部  
TEL: 03-6206-1635 FAX: 03-6268-8310